

～市民みんなで安心していきいきと暮らしているまちの実現に向けて～



# 11.12 亀川地区防災訓練

亀川地区防災訓練において、災害時を想定した車いす体験及び炊き出し訓練を実施しました。

## 車いす体験

海南高校野球部4人の協力を得て、亀川中学校の3年生がペアになり、避難所である体育館前まで車いすを自走する役と、何かあれば手助けを行う見守り役に分かれて実施しました。

避難所までは段差などの障害物がいくつもあり、車いす使用者にとつては誰かの手助けなしではたどり着けないことを実感してもらいました。

一人で行けないところは、見守り役の生徒、海南高校生が声かけや手助けを行い、災害時だけでなく平時から助け合うことの大切さを学んでもらいました。

体験した生徒は「校門から体育館前までの短い距離であったが、段差などすごく怖く、車いすで避難することの大変さを実感した」「これから困っている方を見かけたら積極的に声をかけたい」との声が聞かれました。



## 炊き出し訓練

海南市ボランティア連絡協議会の20人が参加し、防災訓練参加者亀川中学校生徒、海南高校生徒、亀川地区の方々等の昼食としてカレーライスの炊き出しを行いました。

朝8時から調理スタート！途中コンロの火が止まる等のアクシデントはありましたが、20人で力を合わせ、11時半頃にはカレーライスが出来上がりました。

カレーライスのご飯はアルファ米を使用し、災害時に炊き出しをする際役立てられるように作り方を習得しました。

昼食時、亀川中学校の生徒達の教室を訪問すると「私たちのために作ってくださってありがとうございます」「お肉がやわらかくておいしかった」など喜びの声が聞かれました。それを聞いてボランティア側も

「おいしく食べられて良かった」「たくさんおかわりしてくれて嬉しい」など話されてい



## 海南東ロータリークラブと「災害時における協力体制に関する協定」を締結

11月15日に海南ノビノスで行われた協定締結式には、海南東ロータリークラブは、海南東ロータリークラブ岸会長、楠部奉仕プロジェクト委員長が出席され、本会伊藤会長と協定書への署名を取り交わしました。

今回の協定は、地震などの災害発生に伴い、海南市災害ボランティアセンターが設置された場合等に、主に人員や資機材等の提供についてご協力いただく内容となっております。

岸会長は「6月2日の豪



(左) 岸会長

(右) 伊藤会長

雨は、これまで経験したことのないもので、災害時にお互いに助け合う必要性を痛感しました。今回の協定は奉仕活動の足掛かりにもなることと思います。微力ですが、災害発生時における支援活動に協力するよう努めます。」と話されました。

また、伊藤会長は「6月2日の豪雨災害に伴い開設した災害ボランティアセンターでは、多くの皆様にご支援いただいた。懸念される南海トラフ大地震に加え、近年は線状降水帯等による豪雨災害が頻発する中、協定を締結できたことは、非常に心強く思う。」と話しました。

なお、社会福祉協議会として、災害協定の締結は今回で8件目となります。今後も災害時における支援活動が円滑に行えるよう関係機関や企業、団体等と協力体制を築いていきます。



新年のご挨拶

海南市社会福祉協議会

会長 伊藤 明雄



新年あけましておめでとうございます。皆様におかれましては、新たな希望を胸に輝かしい年を迎えられたこととお慶び申し上げます。

旧年中は、海南市社会福祉協議会の活動に對しまして、市民の皆様方をはじめ、多くの関係者の皆様方には格別のご支援とご協力を賜り、深く感謝申し上げます。

昨一年を振り返りますと、新型コロナウイルスの「5類」への移行を受け、私たちの生活にもようやく落ち着きが見えつつあった中、6月2日にはこれまで経験したことのない記録的な豪雨により、市内全域が甚大な被害に見舞われました。今回被害にあわれた皆様方には、改めて心よりお見舞い申し上げます。本会といたしましては、発災翌日に災害ボランティアセンターを開設し、約二か月にわたり、県内外から千八百人を超えるボランティアの支援を受け、一日も早い被災者の生活復旧に努めましたが、ボランティアの偉大さ、有難さを、身をもって感じたい年でありました。

現在、本会では、地域や個人の「困りごと」を地域住民の「助け合い、支え合い」で解決できる仕組みづくりに取り組んでおります。今回の出来事もその一つでありましたが、地域が抱える多くの「困りごと」を解決していくには、その地域にかかわる多くの方がそれぞれの立場で取り組んでいくことが重要であります。本会もその一員として、果たすべき役割は非常に大きく、これまでに以上に地域福祉を担っていく調整力、行動力が求められているものと感じております。

団体名	内容
社会福祉法人あおい会 障害者支援施設 太陽の丘	ロビーチェア
アンサンブル琴和会	大正琴及び軽量ケース
社会福祉法人一峰会 おかし工房桜和	販売機器 (バッグシーラー)
社会福祉法人和歌山県福祉事業団 特別養護老人ホーム南風園	大型テレビ
楽しいは美味しい友の会 (こども食堂)	屋外イベント機器 (ポータブル電源、投光器、アウトドアテーブル等)

お届けしました

善意銀行預託金

海南市善意銀行では、市民の方々や企業、団体等からの善意の預託金を運営委員会の審議を経て、次のとおり払い出しました。預託金をお寄せくださいました皆様方に、厚くお礼申し上げます。

## 心配ごと相談所 開設日程

皆様方の日常生活上の心配ごとにより、相談員が応じています。  
費用は無料、秘密は厳守されますのでお気軽にご利用ください。  
下線の日には行政相談委員による相談も行っています。

【場所・時間】 海南保健福祉センター 午後1時～午後4時	1月 5日(金)
	12日(金)
	19日(金)
	26日(金)
【場所・時間】 下津保健福祉センター 午後1時～午後4時	1月10日(水)
	25日(木)

・予約は必要ありませんが、お待ちいただく場合があります。

## おもちゃ病院 日程表

	第1日曜日	第4土曜日
1月	休診	27日
2月	4日	24日

受付時間：午前9時～12時

場 所：下津保健福祉センター



★壊れたおもちゃを無料(原則)で修理します!

- ・対象は高校生以下  
(小学生以下は保護者同伴)
- ・ゲーム機などは除く

※都合により変更が生じる場合があります。

※最新情報は「かいなんおもちゃ病院Facebook」をご覧ください。

## 海南市社会福祉協議会 正規 職員募集



【募集職種・人員】 総合職 1名

【採用予定日】 令和6年4月1日

【応募資格】 次のいずれにも該当する人

- (1)社会福祉に熱意と関心のある人 ※社会福祉士または精神保健福祉士等の資格があれば尚可
- (2)普通自動車運転免許を所持している人 (3)昭和59年4月2日以降に生まれた人

【試験等】 一次試験は、令和6年2月11日(日)10時から海南nobinosで筆記試験を行います。2月下旬、一次試験の合格者に対し、二次試験(面接)を行い、採用予定者を決定します。

【申込受付期間】 【持参の場合】 令和6年1月4日(木)～1月24日(水)(土曜日、日曜日、祝日を除く8時30分～17時15分)の間に海南市社会福祉協議会にて受け付けます。

【郵送の場合】 令和6年1月24日(水)までの消印のあるものまで有効です。

※簡易書留郵便とし、封筒の表に「採用試験申込」と朱書きし下記宛に郵送してください。

【応募申込書】 海南市社会福祉協議会(海南保健福祉センター1階)で令和6年1月4日(木)から配布します。(本会ホームページからダウンロード可)

※郵送で申込書を請求する場合は、「採用試験申込書請求」と朱書きした封筒に140円分の切手を貼付けし宛先明記の角形2号(A4用紙が入る大きさ)の返信用封筒を同封して、下記宛に請求してください。

申込書請求・申込・問い合わせ先

〒642-0002 海南市日方1519番地10(海南保健福祉センター内)  
社会福祉法人海南市社会福祉協議会 ☎073-483-6777

【編集・発行】

### 社会福祉法人 海南市社会福祉協議会

〒642-0002 海南市日方1519-10  
海南保健福祉センター内  
TEL. 073-483-6777



ホームページ



Facebook

- ◆社会福祉協議会
- 「一般寄附(現金)」
- ・海南商工会議所女性会
- ・匿名

- ◆「指定預託(物品)」
- ・内芝牧場明治牛乳海南宅配センター
- ・こども食堂へ
- ・美咲えびね花の会
- ・こども食堂
- ・オナカスイータへ

- ◆善意銀行
- 「任意預託(現金)」
- ・美咲えびね花の会
- 「指定預託(現金)」
- ・美咲えびね花の会
- ・こども食堂
- ・オナカスイータへ

ありがとうございます。  
(令和5年10月22日)  
(令和5年11月21日)  
「敬称略」

寄附  
お礼